

財 産 目 録

令和6年3月31日 現在

1: 法人会計

(単位: 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
預貯金	肥後銀行牛深支店46688ほ	—	運転資金として	—	—	79,468,535
事業未収金	天草市ほか	—	3月分措置費収入等	—	—	248,486
前払費用	日新火災海上保険ほか	—	令和6年度分火災保険料	—	—	517,559
流動資産合計						80,234,580
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	天草市河浦町宮野河内字越地3662番2、3670番1、3671番1、3、4、6、7	—	第1種社会福祉事業である救護施設の敷地に使用している	—	—	39,780,000
建物	天草市河浦町宮野河内字越地3671番1、3、4、6、7、3662番2	1995年度	第1種社会福祉事業である救護施設に使用している	477,875,200	259,003,493	218,871,707
基本財産合計						258,651,707
(2) その他の固定資産						
土地	天草市河浦町宮野河内字越地3670番1	—	第1種社会福祉事業である救護施設の運動場及び駐車場に使用している	—	—	10,783,100
建物	天草市河浦町宮野河内字越地3671番6、7	1986年度	第1種社会福祉事業である救護施設に使用している	38,306,451	18,440,923	19,865,528
構築物	花壇植木他4件	—	第1種社会福祉事業である救護施設等に使用している	13,691,230	13,353,190	338,040
車輛運搬具	トヨタコースター他5台	—	利用者送迎用	18,512,510	17,475,367	1,037,143
器具及び備品	耐火金庫他116件	—	第1種社会福祉事業である救護施設の事業に使用している	37,957,402	35,158,726	2,798,676
退職給付引当資産	熊本県社協退職共済	—	将来における退職金支給のために拠出している	—	—	27,110,984
人件費積立資産	肥後銀行牛深支店定期預金	—	将来における人件費のために積み立てている	—	—	14,000,000
施設整備等積立資産	肥後銀行牛深支店定期預金	—	将来における施設整備等のために積み立てている	—	—	25,870,400
長期前払費用	あいおいニッセイ同和損保自動車リサイクル促進センター	—	令和7年度分火災保険料	—	—	338,713
リサイクル預託金		—	車両6台分リサイクル預託金	—	—	65,590
その他の固定資産合計						102,208,174
固定資産合計						360,859,881
資産合計						441,094,461
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	社会保険料ほか	—		—	—	20,640,702
職員預り金	社会保険料ほか	—		—	—	1,384,530
前受金	令和6年度分事務費調整額	—		—	—	51,423
賞与引当金	R6年度夏季賞与分(R5.12-R6.3月対象)	—		—	—	11,772,439
流動負債合計						33,849,094
2 固定負債						
退職給付引当金	熊本県社協退職共済	—		—	—	27,110,984
固定負債合計						27,110,984
負債合計						60,960,078
差引純資産						380,134,383

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
- ・なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- ・また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。